

OYSTER PERPETUAL  
SKY-DWELLER



ROLEX

## はじめてご使用になる際は

ロレックスをはじめてご使用になる際や、時計が止まった時には正確に動くようにゼンマイを巻く必要があります。

ゼンマイを巻くには、リューズを反時計回りに回しゆるめた状態で、リューズを時計回りに回します。

(逆に回してもゼンマイは巻かれません)

十分にゼンマイが巻きあがるよう、少なくとも25回転以上リューズを回してください。着用中は手首の動きによってゼンマイが自動的に巻かれます。

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んで元に戻してください。



お買い求めのロレックスについているグリーンのタグは、高精度クロノメーターであることを意味します。この独自の称号は、ムーブメントが COSC（スイス公認クロノメーター検査協会）による公式認定を受けており、さらにロレックスが自社内で行う一連の最終検査を通過したことを証明しています。クロノメーター精度及び、防水性能、自動巻、信頼性を独自に検査することにより、ロレックスは機械式腕時計の卓越性において新たな基準を打ち立てています。さらなる詳細は、[rolex.com](https://www.rolex.com)をご覧ください。



---

## スカイドゥエラー

オイスター パーベチュアル スカイドゥエラー	4-5
デュアルタイムゾーンと24時間表示	6-7
サロス年次カレンダー	8-9
リングコマンドシステム	10-11

---

## 操作方法

各部の名称	12-13
操作方法	14-23
イージーリンク	24-25
ロレックス グライドロック エクステンションシステム	26-27

---

## ロレックス アフターサービス

お手入れ方法	28-29
アフターサービス	30-31
ワールドワイドサービス	32

---

**ROLEX.COM**



ROLEX



SKY-DWELLER

OYSTER PERPETUAL  
SUPERLATIVE CHRONOMETER  
OFFICIALLY CERTIFIED

28

## オイスター パーペチュアル スカイドウエラー

オイスター パーペチュアル スカイドウエラーは頻繁に旅行する人が容易に時刻を読み取るために必要な情報を極めて独創的な方法で提供します。デュアルタイムゾーン表示とサロスと名付けられた革新的な年次カレンダーを備えたこの時計は回転ベゼル、リュースとムーブメントの革新的な接続機構であるリングコマンドシステムを用いて設定します。

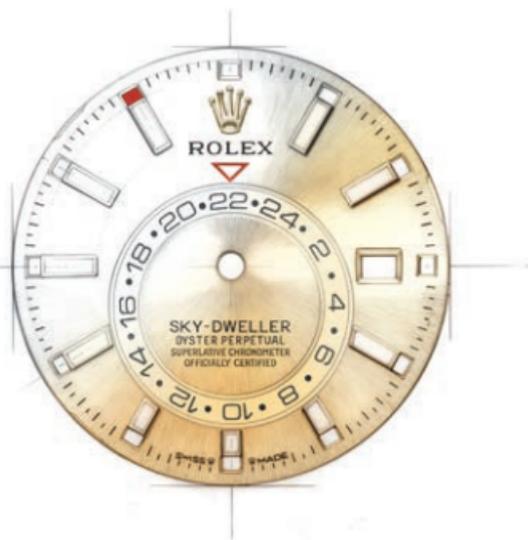
42mmのオイスターケースは、水深100m（330フィート）までの防水性能が保証されており堅牢性とエレガンスの象徴となっています。

3時位置にサイクロップレンズを備えたサファイアクリスタルは耐傷性に優れ、反射防止コーティングが施されています。

オイスター パーペチュアル スカイドウエラーはロレックスの完全自社製造による機械式自動巻ムーブメントを搭載しています。

オイスター パーペチュアル スカイドウエラーにはイージーリンク付きのオイスターもしくはジュビリーブレスレット、または、ロレックス グライドロックエクステンション システムを搭載したオイスターフレックス ブレスレットが採用されています。ブレスレットは3種ともオイスタークラスプを備えています。

## デュアルタイムゾーンと24時間表示



オイスター パーペチュアル スカイドウェラーは旅行者が2つの異なるタイムゾーンの時刻を同時に読み取ることを可能にしました。

ホームタイム (基準時刻) は回転式のオフ・センターディスクにより24時間表示で読み取ることができます。ダイヤル上の赤い逆三角形が時間を示します。

ローカルタイム（現地時刻）はセンターの時針と分針、秒針が示します。単独操作可能な時針により分針や秒針、またはホームタイムに影響を与えることなく、素早くかつ容易に時刻を合わせることができます。

瞬時に変わる日付はローカルタイムと連動しています。つまり、日付表示部には常に着用している人のローカルタイムにおける日付が表示されます。

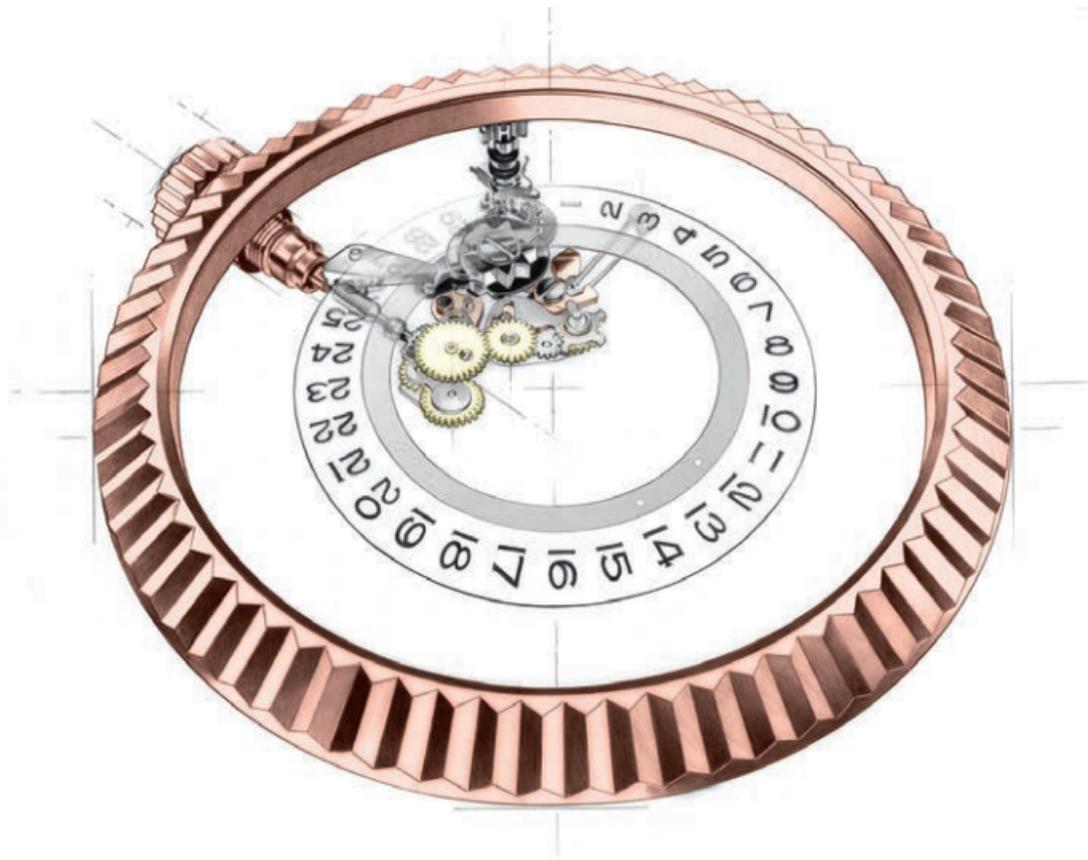
## サロス年次カレンダー

オイスター パーベチュアル スカイドゥエラーにはサロスと名付けられた特許取得の独創的なメカニズムによる、革新的な年次カレンダーが備えられています。この独自のメカニズムは同名の天文現象からインスピレーションを得て設計されました。

月間30日と31日の月を自動的に区別するこの年次カレンダーは、年間を通して正しい日付を表示します。修正は年に一度、3月1日にのみ必要です。(2月は28日または29日までしかないため)

現在の月は、ダイヤル外周にある12個の小窓に赤色で表示されます。(1月は1時位置、2月は2時位置など)





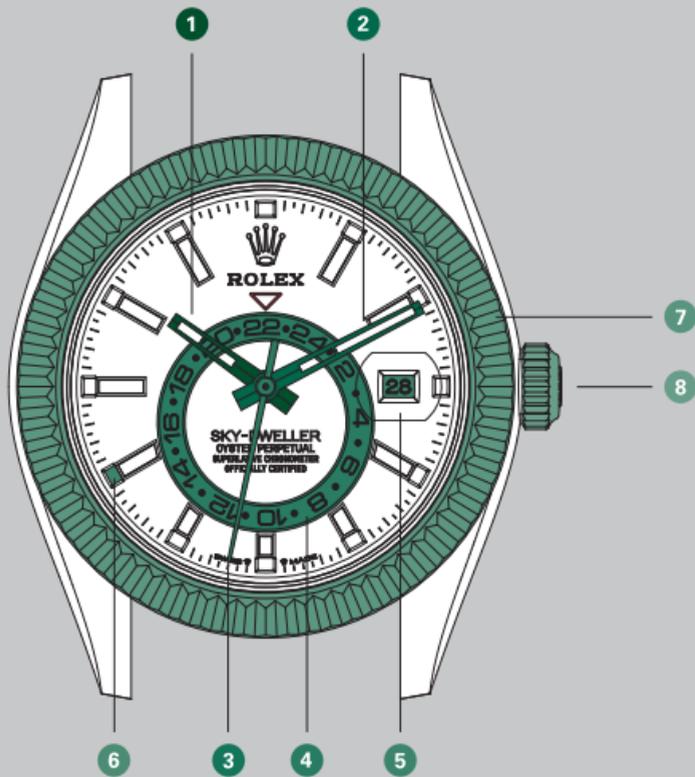
## リングコマンドシステム

リングコマンドシステムは、ロレックスが開発したケースとムーブメントを接続する特許取得のシステムで、回転ベゼルとリューズで特定の機能を簡単に選択、設定できます。

オイスター パーペチュアル スカイドゥエラーでは日付、月、ローカルタイム、ホームタイムのいずれか設定したい機能を簡単に選択することができます。

## 各部の名称

- 1 時針
- 2 分針
- 3 秒針
- 4 ホームタイム表示(24時間表示ディスク)
- 5 日付表示
- 6 12個の小窓による月表示  
(1月は1時位置、2月は2時位置など)
- 7 双方向回転ベゼル
- 8 トウインロックリュース(二重防水システム)



## 操作方法

### リューズ位置 0

リューズがケースに完全にねじ込まれている状態です。リューズがこの位置にあるときに、オイスターパーベチュアル スカイドゥエラーは水深100m (330フィート) までの防水性能を保証します。

### リューズ位置 1 – ゼンマイを巻く

リューズをゆるめます。ゼンマイを巻くには、リューズを時計回りに回します。逆に回しても、ゼンマイを巻くことはできません。はじめてご使用になる際や時計が止まった時には、少なくとも25回転以上リューズを回し、ゼンマイを巻きあげてください。



リューズをゆるめる

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

時計の設定は以下の手順で行ってください。

### 1. ホームタイムの設定 (ベゼル位置Ⅲ、リュース位置2)

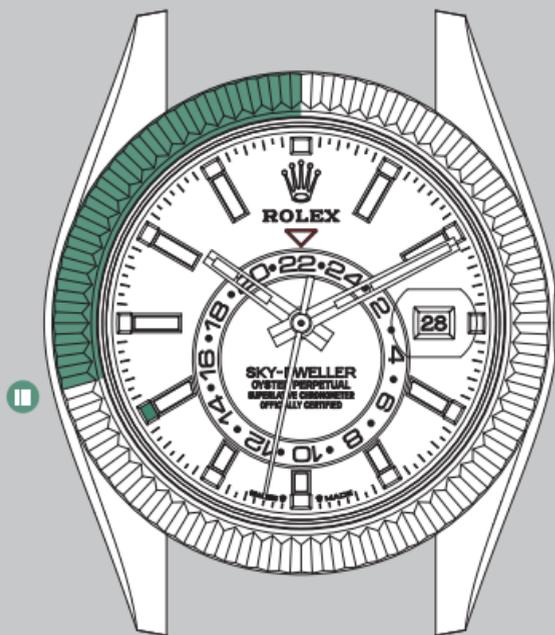
ホームタイムの設定は以下の手順で行います。

- リュースをゆるめ、1段階引き出します。
- ベゼルをベゼル位置Ⅲまで反時計回りに回転させます。この位置では秒針が止まっているので正確な時刻合わせが可能です。

- リュースをいずれかの方向に回し、24時間ディスク上で時間を、センターの分針で分を合わせます。

ホームタイム(時間は24時間ディスクで、分はセンターの分針で表示)をセットすると、時針(ローカルタイム)も動きます。そのため、ホームタイムは必ずローカルタイムを設定する前にセットしてください。

ステップ2へ続く →



リューズをゆるめ、引き出す

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置 までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

## 2. ローカルタイムの設定 (ベゼル位置II、リュース位置2)

ローカルタイムの設定は以下の手順で行います。

- ベゼルをベゼル位置IIへ回転させます。
- リュースをいずれかの方向に回し、ローカルタイム(時計で表示)を設定します。この時、24時間ディスクと分針は動きません。時計のみが1時間ごとに進みます。時計回りに回した際にのみ深夜12時になると、日付が変わります。

午前と午後を正しく設定するために、一度、時計を12時まで進めてください。日付が変わった場合は深夜12時を示しています。

ステップ3へ続く →



防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

### 3. 月と日付の設定

#### (ベゼル位置1、リューズ位置2)

月と日付の設定は以下の手順で行います。

- ベゼルのベゼル位置1へ回転させます。
- リューズをいずれかの方向に回し、月を設定します。現在の月になるまで日付と月を進めます。月はダイヤル外周にある12個の小窓の色が変わることで示されます。1月は1時の位置、2月は2時の位置と続き、12月は12時の位置で表示されます。
- リューズをいずれかの方向に回し、正しい日付になるまで進めます。この年次カレンダーは月間30日と31日の月を自動的に区別します。年間を通して正しい日付を表示し、修正は年に一度、3月1日にのみ必要です。(2月は28日または29日までしかないので)
- ベゼルの時計回りに回転させ、元の位置に戻します。
- リューズをケースに押し込みながら、最後までねじ込んでください。



ケースに押し込みながら、ねじ込む

\*この時計は8月28日に設定されています

防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

### ローカルタイムまたは日付のみの設定

ローカルタイムまたは日付のみを変更する場合は以下の手順で行います。

- リューズをゆるめ、1段階引き出します。
- 設定したい機能により、ステップ2(18ページ)またはステップ3(20ページ)の操作を行います。
- リューズをケースに押し込みながら、最後までねじ込んでください。

### さらに

次に時計を操作する際に、ベゼルをI、II、IIIの位置に設定し易くするため、操作後はベゼルの元の位置に戻してください。



リューズをゆるめ、引き出す

\*この時計は8月28日に設定されています

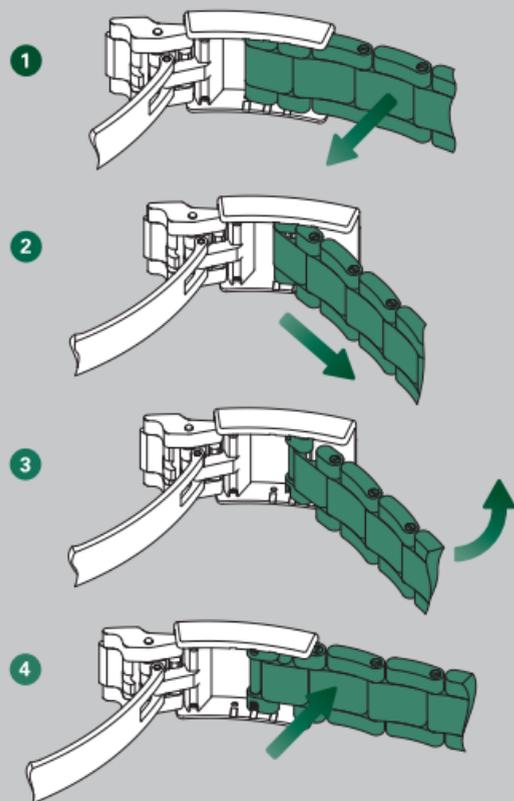
防水性を確実にするため、リューズ操作後は、必ず十分にリューズをねじ込んでください。リューズをケースにねじ込むには、1の位置までリューズを戻してください。その後リューズをケースに押し込みながら、時計回りに最後までねじ込んでください。水中でのリューズの操作は絶対にしないでください。

## イージーリンク

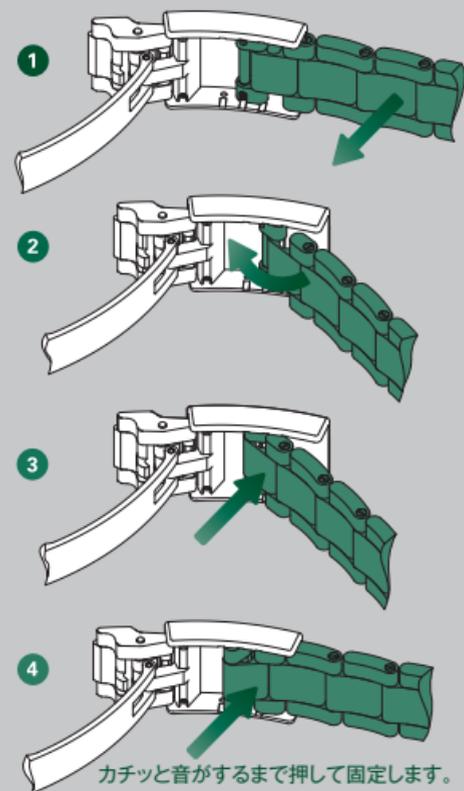


時計を快適に着用していただけるようにロレックスはイージーリンク(エクステンションリンク)を開発しました。スカイドゥエラーのオイスターブレスレットまたはジュピリーブレスレットに搭載されたこの独自のシステムにより、リンクを引き出したり、折りたたんだりして工具などを使わずにブレスレットの長さを約5mm調節することができます。

## 短い状態から長い状態にする場合

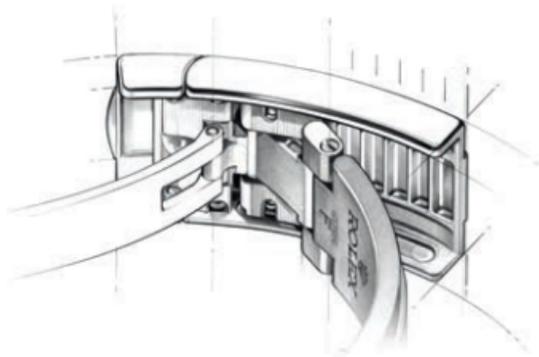


## 長い状態から短い状態にする場合



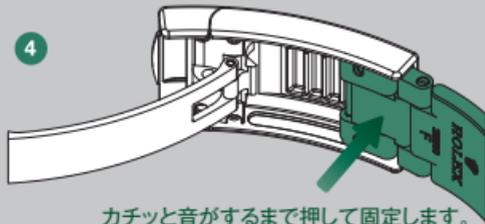
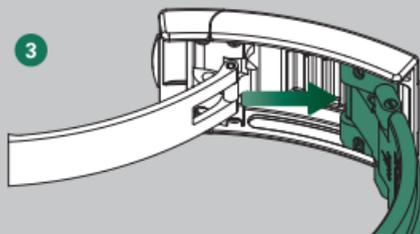
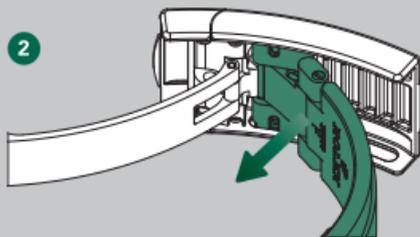
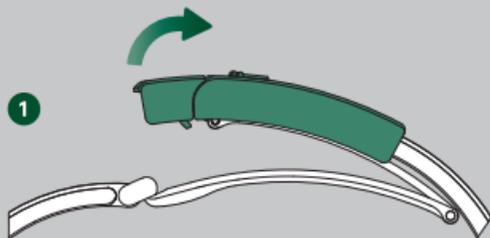
## ロレックス グライドロック エクステンションシステム

オイスターフレックス ブレスレットに搭載されたロレックス グライドロック エクステンションシステムは、ブレスレットの長さを約2.5mm単位で約15mmまで延長可能です。



### ブレスレットの調節方法

- 1 クラスプを開きます
- 2 ブレスレットを引き出し、刻みから外します
- 3 お好みの長さにブレスレットの位置を調節します
- 4 ブレスレットを元に戻し、ロックします



カチッと音がするまで押して固定します。

## お手入れ方法

日々の簡単なお手入れによってご愛用のロレックスをより良い状態に保つことができます。

必要に応じて、柔らかい布(マイクロファイバークロス等)で拭いてください。ケースやブレスレットを柔らかいブラシと石鹼水で洗うことも可能です。また、海でご使用の後は、真水で海水や砂をよく洗い流してください。

お手入れの際は、防水性を確実にするために  
リュースが最後までねじ込まれていることを  
ご確認の上、行ってください。

## アフターサービス

お客様の時計が精度と信頼性、防水性能において最適な性能を保ち、その特有の輝きを維持するために、ロレックスでは万全のアフターサービス体制を整えています。

ロレックス ウォッチのムーブメントが正しく機能し正確に時を刻むことができるのは、ロレックスが特別に開発した高性能な潤滑油が使用されているためです。潤滑油の特性は通常、時間の経過とともに劣化し、ムーブメントの精度に影響を与える可能性があります。

また、時計の防水性能を確認するためには厳しい技術的な検査を行うことが重要です。

こうした理由から、ロレックスでは定期的なオーバーホールをお薦めしております。オーバーホールはロレックス正規品販売店またはロレックス サービスセンターで受け付けており、ロレックスの時計技術者が承ります。

オーバーホールでは、ケース、ブレスレット、ムーブメントといった全ての構成部品が分解され入念に検査されます。

ムーブメントは完全に分解され、すべての部品が綿密に点検されます。ロレックスの品質基準を満たしていない部品は新しい部品に交換されます。ムーブメントは再度組み立てられる際に注油されます。ケースとブレスレットは本来の仕上げに従って、ポリッシュ仕上げまたはサテン仕上げが施され、傷などが取り除かれ、輝きと光沢を取り戻します。

最後の工程で、時計の機能、防水性能、パワーリザーブおよびムーブメントの精度を確認するために一連の検査が行われます。

オーバーホールを終えた時計には、サービス保証書が発行されます。

## ワールドワイドサービス

ロレックスの正規品販売店とサービスセンターは世界100カ国以上にネットワークを広げ、ロレックスのサービスセンターにはトレーニングを受けた熟練の時計技術者がいます。

ロレックス正規品販売店では、ブレスレットのサイズ調整やオーバーホールなど、時計の機能やアフターサービスに関するご相談を承っております。

ロレックスの正規品販売店およびサービスカウンター、サービスセンターについては [rolex.com](https://www.rolex.com) でご確認ください。

# ROLEX.COM

**rolex.com** では時計の機能や品質、ロレックスの技術、ブランドの価値観などをご紹介します。

ようこそ、ロレックスの世界へ。

Rolex reserves the right to modify the models illustrated in this publication at any time.

© Rolex SA, 3-5-7, rue François-Dussaud, 1211 Geneva 26, Switzerland  
IMR-SKY-JA-21 - 4.2023

[rolex.com](https://www.rolex.com)

